

神戸市少年団登山教室山行（5月18日）報告

2025. 5. 19

1. 参加者

教室生参加者 26名
引率者 岳連理事4名 教員ボランティア1名



2. 記録

天気 曇り 湿気多

- 8時45 神戸電鉄有馬口駅 集合
9時 神戸電鉄有馬口駅 出発
東山橋を下りて休憩後、逢山峡の道に行く。
9時10分 山王神社 着
準備体操等をする。
10時11分 猪ノ鼻の滝
11時 シュラインロードに入る
9体仏を見た後、石仏のあるシュラインロードを登る。
12時 記念碑台 着
昼食休憩
13時 記念碑台 出発
13時12分 六甲ケーブル山上駅を経て寒天山道を下る。
14時17分 寒天山道終点の本住吉神社奥宮 着
渦が森団地を経て深田池公園を目指す。
14時55分 深田池公園 着
15時15分 集会後 解散



3. 準備物

名札・地図・コンパス（貸出し用5個）

4. 活動内容と感想

山行予定の5月17日（土）が激しい雨になったので、翌日に延期して5月18日（日）に山行を実施した。予定を変更したこともあり欠席者が前回よりも多くなり26名の教室生が参加した。昨日の激しい雨は上がったが湿気もあり天気予報は曇り。それでも雨の心配がないので一安心。ただこの天気では熱中症の恐れが高まるので注意が必要だ。午前8時45分に子供達は神戸電鉄有馬口



駅に集合。熱中症予防のため出発前に水分を摂るように指示をする。教室生26名、引率5名で出発する。田植えが済んだ水田や水がはっついてこれから田植えがなされる水田の傍に行く。神戸の街中とは違う風景の中を進む。歩き出してすぐの所にある山王神社で今回の山行コースの説明と準備体操をする。また熱中症の予防として水分補給と衣服の調整、パーティーの列を開け過ぎない事を注意する。ここで兵庫県山岳連盟理事に会う。加盟団体唐戸支部の方でこのあたりの山々に詳しい方だ。この方の見送りを受けて山王神社を出発。暫く進んで逢山峡入口の東山橋の傍を下りて河原で小休止。夏には水遊びに絶好の所だと紹介する。暫く歩いてコースを左にとりシュラインロードに向かう。ここから本格的な山道が始まる。山道の傍には30基以上の石仏が両側にある祠の中に佇んでいる。シュラインロードのいわれになった石仏群である。このころからパーティーの列が広がる。列を狭めるように何回か指示をする。パーティーの列が伸びると途中のメンバーがコースを間違える恐れがあるので列はあけないことを注意する。行者堂に着いて休憩。ここまでくれば後は歩きやすい道が続く。曇り空で太陽が出ていないのがありがたい。シュラインロードからノースロードを通して記念碑台に向かう。途中でこのあたりが武庫川の源流で、もう少し西にある尾根の谷が加古川の源流になっていることを説明する。12時に到着。昼休憩をとる。記念碑台ではみんな思い思いの場所で昼食を摂った。午後1時前に記念碑台を出発。六甲ケーブル山上駅前を通過して寒天山道に向かう。山道は昨日の雨で滑りやすい所もあるので注意して下るように伝える。昨日の雨のせいか途中で小さなカエルを捕まえた子どもがいた。都会ではカエルを見なくなっているがやっぱり山はまだ自然に触れ合えることができる。そんな事を思いながらまたどんどん下る。2時ごろに寒天山道終了点の本住吉神社奥宮に着く。自動車に注意しながら渦森団地を通過して3時前に深田池公園に到着。終わりの会合の後解散した。



文責 大西

